

「第2期大分市バリアフリーマスタープラン（素案）」等の
市民意見公募において寄せられた意見等の概要とそれに対する本市の考え方

意見提出期間：令和7年1月15日（水）～令和7年2月14日（金）

意見提出者数：2名

意見件数：2件

番号	意見の概要	意見に対する本市の考え方
1	大分市に福祉に関する計画があるが、このマスタープランや基本構想とは別の計画か。	福祉に関する計画は福祉分野の部署にて取組んでおりますが、本改訂で「心のバリアフリー」に関する事業が特定事業として追加されたことを踏まえ、今後も福祉分野等との連携を強化してバリアフリーのまちづくりを実現するために取り組んでいきたいと考えています。
2	基本構想について第4章では「ハード施策」について、第5章では「ソフト施策」について主に記載されているが、素案の各章のタイトルは同じ様な表現のため、もう少し適切な章のタイトルがあるのではないのでしょうか。	内容を明確に区別できるように、章のタイトルを以下のように変更しました。 「第4章（大分駅・鶴崎駅）周辺地区におけるバリアフリー化の推進に向けたハード面での取組」 「第5章（大分駅・鶴崎駅）周辺地区におけるバリアフリー化の推進に向けたソフト面での取組」